



長福第 1103 号
令和 3 年 2 月 5 日

各高齢者福祉施設等管理者 殿

茨城県保健福祉部福祉担当部長
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染対策の再徹底及び「高齢者福祉施設における療養の手引き」について

平素より、本県の高齢者福祉行政の推進に、格段の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県においては、新型コロナウイルス感染者数や病床稼働数が予断を許さない状況にありますことから、2月5日に茨城県知事が記者会見を行い、茨城県独自の『緊急事態宣言』を2月28日(日)まで延長する旨を発表いたしました。

高齢者福祉施設等においては、1月以降も複数のクラスターの発生が確認されており、更なるクラスターの発生を抑えるため、下記1(1)により、福祉施設の従事者を対象とした検査を実施いたしますので、ご理解ご協力いただくとともに、改めて新型コロナウイルス感染対策研修会の動画をご視聴いただくなど、感染対策の徹底をお願いいたします。

また、今後、感染者が施設内で療養いただく場合や、入院までの間、施設で療養していただく場合に備えて、県の支援策を盛り込んだ「高齢者福祉施設における療養の手引きを」作成いたしましたので、ご活用くださいますようお願いいたします。

記

1 感染(防止)対策の徹底

(1) 感染者が多数発生している地域における福祉施設への検査の実施

県内各市町村内の入所系福祉施設の従事者を対象に抗原(定性)簡易キットを活用した検査を実施します。詳細は令和3年2月5日付事務連絡をご確認ください。

【問い合わせ先：上記事務連絡に記載】

(2) 新型コロナウイルス感染対策の再徹底

新型コロナウイルス感染対策研修会の動画 URL : https://youtu.be/9zV_898Q3JQ

<動画の概要>

- ① 研修会概要 (動画開始時間 0分から)
- ② 新型コロナウイルス感染症の施設対応 (動画開始時間 3分20秒から)
 - ・国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室 山岸拓也 室長
- ③ 基本的なゾーニングの考え方 (動画開始時間 46分30秒から)
 - ・国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター第四室 黒須一見 研究員
- ④ 個人防護具の着脱方法 (動画開始時間 1時間13分25秒から)
 - ・茨城県立中央病院 茨城県地域がんセンター感染制御室 宮川尚美 看護師長
- ⑤ ゾーニングの実践訓練 (動画開始時間 1時間46分10秒から)

※動画は関係者のみの限定公開としています。ホームページ等での公開はお控え願います。
※動画開始時間を記載しておりますので、必要などころからご視聴ください。

2 感染者が発生した施設への支援策

(1) 感染者や濃厚接触者が確認された施設等に対する防護服具等の衛生用品の配布

サージカルマスク、フェイスシールド、長袖ガウン、ゴム手袋などの感染防護具が不足する場合は配布します。

(2) 応援職員の派遣

入所施設での感染発生により、同一法人内からの応援だけでは福祉サービスの維持が困難な場合、施設等職員緊急補充事業により、他法人からの応援職員の派遣調整（県社会福祉協議会）を行います。

* 施設等職員緊急補充事業

新型コロナウイルス感染症が発生した施設に応援職員を派遣したことにより職員が不足する非感染の高齢者施設、障害者施設等に対し、他の法人が介護職員等の応援職員を派遣する際の人件費及び旅費等を当該他法人に助成することで、速やかに応援職員を確保し、施設入所者の適切な処遇の継続を図るための事業。

(3) サービス継続・再開支援

感染者・濃厚接触者が発生した場合の対応に伴う経費への支援

(4) クラスター対策班の派遣

新型コロナウイルス感染症が集団発生した施設に対して、保健所の判断により、クラスター対策班を派遣し、施設職員及び入所者等に対する感染防御指導を行います。

【問い合わせ先：管轄の保健所】

<参考>保健所一覧表

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/koso/iji/koso/healthcenter/index.html>

<問い合わせ先>

茨城県保健福祉部長寿福祉推進課

介護基盤整備担当課長補佐 進藤 博

介護保険指導・監査担当課長補佐 会沢 英雄

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978 番 6

(基盤整備) TEL : 029-301-3321 FAX : 029-301-3348

E-mail: chofuku3@pref.ibaraki.lg.jp

(指導・監査) TEL : 029-301-3343 FAX : 029-301-3348

E-mail: chofuku6@pref.ibaraki.lg.jp